

尚徳寮

令和2年1月31日

鳥取大学附属中学校

No. 11

新年を迎えずで1ヶ月経とうとしています。保護者の皆様、本年もよろしくお願ひいたします。

さて、3年生はただいま入試のまっただ中です。進路懇談が終わり、1月、2月と私立高校入試や県立推薦入試が続き、3月5日(木)、6日(金)には県立高校の一般入試が行われます。将来の夢や自分の適性、そして各高校の教育内容や今の自分の学力等を総合的に判断し、最終的な進路決定をしてほしいと思います。この高校に入学すれば将来が約束されるというような学校はありません。3年後に、「自分が頑張れた、自分を伸ばすことができた」と実感できてはじめてよい進路選択をしたということになります。要は高校入学後の自分次第ということです。志を高く持って前に進んでほしいと願うばかりです。頑張れ、3年生!

「大きな夢の実現に向けて」

新年明けましておめでとうございます。皆さんの元気な顔を見ることができて大変嬉しく思います。皆さんはどのようなお正月を過ごされましたか?実は私は、正月早々インフルエンザにかかってしまいました。私は名古屋の人間なので、毎年熱田神宮に初詣に参るのですが、今年は残念ながらできませんでした。

さて2020年、いよいよ東京オリンピック・パラリンピックの年を迎えました。昨年のラグビー・ワールドカップに続き、今年もスポーツを通して、人類が持つ計り知れない能力、あるいはグローバル化がますます進む現代社会などをより身近に感じる年となるのではないのでしょうか。

皆さん、初夢はみましたか?私はインフルで初夢どころではありませんでした。でも、これから大きな夢を語りたいと思います。

もしも私が君たちの年代まで、若返ることができたなら・・・です。前途には無限の可能性を秘めています。そうであるなら、私は他の方がなかなか目を向けられない分野を探し出して、地球をfieldとして飛び回る仕事に就きたいと考えます。楽しみながら仕事をして、日々新たな発見をし、学び、知の創造に貢献できれば幸せだろうなあ。

このような夢を実現するためには、コミュニケーション能力、思考力、プレゼンテーション能力などを磨き、基礎学力をしっかりと高めるために、気候が良いカリフォルニアの地で10年ほどのんびりと学びたいと思います。なぜかここだけ超リアルに目に浮かんでくるなあ・・・なんて冷静に考えていたら、目が覚めてしまいました。

一旦、目が覚めると、夢の続きはなかなか見られないものです。あとは夢に向かって日々着実に前進するのみです。

皆さんも大きな夢の実現に向けて、グローバルな、ユニバーサルな視野を持ちつつ、あなたにしかできない道をしっかりと歩んでいただきたいと思います。君たちの感性、オリジナリティ、強みを形作っているのは、この鳥取の風土であり、今まさに共に過ごしている仲間であることを忘れないでください。そして自信をもって目を世界に向けてください。

冬休み明け全校集会 小玉校長先生の話より



「国際交流生徒作品展」開催

年が明けた1月5日～13日の期間、とりぎん文化会館1階展示室を会場に、本年度の「国際交流生徒作品展」を開催しました。

イギリスのニューステッドウッドスクールとの交流やスペインのカスカレス中等学校との作品交流を初め、各教科の取り組みを広く学校外の方にも知っていただくために展覧会を開催しています。期間中の来場者は累計306名と、幅広い年齢層の方に附属中学校生徒の作品をご覧頂きました。作品展の印象をアンケートでお聞きしたところ、「大変満足」が44%、「満足」が54%と、好評でした。また、新聞社2社に記事として取り上げていただき、励みとなりました。

お寄せいただいたご意見、ご感想をいくつか紹介します。

～作品展全体を通してのご意見・ご感想～

- 生徒の普段の興味、関心が表れている作品でした。個性が表現されていて良かったです。
(40代男性)
- 平日に学校に出向くのが難しいので、こういう場で平日にゆっくり見ることができて、良かったです。(40代女性)
- 会場が広くゆっくり作品を見られて良かったです。また来年も本会場でお願いします。
(50代男性)
- 皆様がすばらしい絵をお描きで心が和みました。人生に重ねます。84歳です。(80代男性)
- 日頃接する機会のない附中生の学習の様子がほんの少しですが感じられて良かったです。和菓子のすべてみごと！！です。(60代女性)
- とても興味深く拝見しました。孫の作品にもめぐりあえて嬉しかったです。(70代女性)
- 頭の内が明るくなる様な気持ちでした。和模様が若い方々の手で広がっていくといいですね。スバラシイ作品でした。皆様の素直な気持ちにふれました。又、明日から元気に明るく生きて行けそうです。(70代女性)
- 3年生の保護者です。3年生のお菓子の作品は面白かったです。その子を知っていると意外に器用なんだ！とか見た目と違い細やかな子とか、作品をみて知らない一面が見られました。学校に展示されているときはゆっくり拝見できませんでしたので、こうして各学年のユニークな作品の数々を見て回れて楽しかったです。次年度もまた来ます。このような素晴らしい作品展、ずっと続けてくださいね。先生方ありがとうございました。(保護者)
- 美術科の作品は一つとして同じ物はなく、ウサギにしても様々な作品があり、和菓子をよく観察しなければ作品にできないと思いました。子供達の想像力のすごさを感じました。3年の卒業研究はレポート用紙に文章をまとめることはとても難しく大人になってからも困りますが、中学の時点で自分の考えをまとめることをくりかえし行うことによって将来とても役立つ力になると思います。資料を見て選び自分で考えて文章にする力は大事だと思います。
(40代女性)
- 素晴らしい作品ばかりで驚かされました。国際交流も含めて素晴らしい取り組みをされていると思いました。生徒さんたちの今後の活躍に期待できます。(50代女性)

